

令和7年度 家庭学習推進協議会における学校・保護者・有識者からの声

【協議題】家庭学習の充実に向けて、学校・保護者がどのような働き掛けができるか

【学校（管理職）からの意見】

校内での働き掛け

- ・ 生成AIの活用を含めた「個別最適な学び」、「協働的な学び」を行うための単元構想、授業づくり、家庭学習の連動について研究する。
- ・ 共通の宿題に加え、**児童生徒が学習方法や内容を選択・決定することができる宿題**を準備する。
- ・ 児童生徒が互いに家庭学習の仕方を教え合う機会を設ける。

保護者に向けて

- ・ **家庭学習の意義や価値**を児童生徒だけでなく、保護者にも積極的に伝える。
- ・ 生成AIを活用した「個別最適な学び」などの児童生徒の新たな学び方を通信や参観日等で保護者に向けて発信する。

【保護者からの意見】

家庭での働き掛け

- ・ 家庭学習で子どもが取り組んだことに対して、**家庭でしっかりほめる**ことを大切にしたい。
- ・ 生成AIを活用するときには、答えを聞くだけでなく、答えにたどり着くための道のりを聞くように子どもに伝えたい。

保護者が学校と共有したい思い

- ・ **家庭学習の意義や価値**を発信する。
- ・ 生成AIを家庭学習でどのように活用するのか、どのような質問をすればよいのか事例を紹介する。
- ・ 家庭学習に取り組むことが苦手な子どもが、家庭学習に取り組むことができるように**内容や方法を考える時間を設定する**。

【有識者からの助言】

学校に向けて

- ・ 子どもに学習方略（どうすれば覚えられるか、どうすれば理解できるか等）を学ばせるようにする。
- ・ 家庭学習（予習・復習）と授業を連携させ、**家庭学習の意義**を実感させる。
- ・ 宿題で、面白い問題や創造的な問題などを出題する。
- ・ 子どもが自己調整できるようになるまでの発達段階を考慮して指導する。（例：観察や模倣からはじめて、徐々に自己選択させる。）
- ・ **誰一人取り残さないために、多層的な支援を行う**。（例：一斉指導に加え、一人で学習することが苦手な子どもに個別の支援を行う）。

保護者に向けて

- ・ **学校の取組を尊重**する。（宿題の価値を下げない。子どもの宿題に関心を持つ。子どもが宿題をしたらほめる等）

教育委員会に向けて

- ・ 学校内への個別学習ブースの設置等、予算措置を必要とする授業外学習への環境的・人的支援を行う。